



紅梅

2月号

編集・発行

熊日多良木販売センター

(代)小出堅太郎 小出忠紹

石田敏郎 尾前竜二

球磨郡多良木町大字多良木356-1

TEL 42-3355

FAX 49-1726

http://www.taragi.com/

キッズ・シルバー エアロビクス



(シルバーとキッズのエアロビクス教室の皆さん)

今月は、あいあいスポーツクラブたらぎの、「シルバーとキッズのエアロビクス教室」におじゃましました。現在教室(指導者、田崎一美先生)にはシルバー19名、キッズ11名の方が練習に励んでおられます。

シルバーリーダーの池崎行子さんは「何事にも前向きにチャレンジし、心身ともに健康で、いつまでも仲良く楽しく踊ることを目標に、月2回のレッスンに励んでいます。昨年11月にパークドームで開催された、生涯スポーツミーティングにキッズと一緒に参加し、マイケルジャクソンの「ビート イット」をおもいきり踊ってきました」と良い思い出を話しておられました。又、キッズの坂口まいさんは「体を動かす事が大好きで、エアロの他にも、陸上とバトミントンも頑張っています。もちろん勉強も」と明るく元気に話してくれました。

あいあいスポーツクラブたらぎ

27日「ひな祭りイベント」開催



この時期よく目にする雛飾り。多良木町でも交流館石倉をメイン会場にし、華やかな雰囲気、至るところで味わうことができます。同会場は、笑美寿のびる会(代表:丸目累子さん、宮本美津子さん、

弥永朝子さん、五十音順)のメンバーを中心に企画・運営されているもので、同会が発足する以前から始まり、今年で7回目となります。今回も約2000体の雛人形に加え、10本の吊るし雛などを展示してあり、見応え十分な内容になっています。また、2月27日(土)10時~には「多良木町ひな祭りイベント」が開催されます。町内の園児達の各種発表や、おにぎり、豚汁などの販売なども予定されています。弥永代表は「地域振興、商店街の活性化を目指して行っていますが、子供達が学んだことと、私達の活動を一緒に披露できることが何よりうれしいです。是非ご来場ください」。

尚、同会場の展示期間は、3月15日(月)まで。

「どんぶらっこ どんどこ亭」などを観劇 むつみ保育園



多良木町のむつみ保育園に、「劇団風の子 九州」(責任者:伏貫裕二さん、他2名)が来園し、「どんぶらっこ どんどこ亭」の演目を披露し、園児達はその世界に引き込まれていきました。アジアの色々な遊びや、「フィーフィー」という中国の風車付き楽器を鳴らすのに挑戦。最後は「きつね

のホイティ」を観劇し、楽しい時間を過ごしました。ばら組の森下零弥くんは「ゲームもおもしろかったけど、きつねのホイティが一番おもしろかった」と、興奮冷めやらぬ表情で語ってくれました。劇団風の子は主に、全国の小学校や幼・保育園を年中訪問してまわっておられるそうで、同園にも9回目の訪問。技物の稽古が難しいけど、子供達と芝居しながら関わっている時が楽しいそうで、「子供達が伸び伸びと生きていける世の中になってもらえれば」と伏貫さんは話されていました。



チームワークで勝ち取った優勝

多中女子剣道部

平成21年度の城南地区少年剣道大会が行われ、中学生女子団体の部で、多良木中学校女子剣道



部(栗田和幸監督)が見事優勝しました。キャプテンの福屋瑠加さんは「始めの方は、ピンチもあったけど、皆の協力で今回の城南大会で優勝できたことを、大変嬉しく思います。これからある、中体連やその他の大会でも、良い成績が残せるように頑張っていきたいです」と喜びと、これからの目標を話してくれました。(写真:左から栗田和幸監督、曾宮瑛香さん、荒木香織さん、福屋瑠加さん)

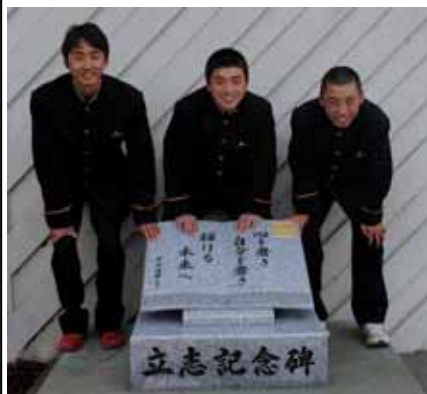
木希記

先日「読者の広場」に多良木高校2年生松原恭平君が投稿していました。運

動部所属の彼は郵便局でアルバイトをして、部の目標である「自立と自律」の意味を理解したそうです。5時間立つたままの重労働、休んだ人の持ち場のバックアップも必要ということに健康管理に特に配慮、自分を守り育ててくれた環境のありがたさに気付き、そこから自立し、生きていくために自律を決意したと書きます。私たちはつい安易な生き方に流れようとしがちです。きつい仕事はなるべくなら敬遠したいとか、誰も見ていないからこのくらいの手抜きや違反は大目に見てもらえそうだといたあんばい。そんな大人の持つあの種のずるさにこの投書は揺さぶりを掛けてくれました。若者の持つ視点の確かさを改めて教えてもらった思い。無限の可能性を秘めているとしみじみ感じました。600字ほどの投書にアルファベットのKで始まる言葉が多いのにもアレツ。経験、過酷、健康管理、家族、環境、貴重、感謝。暗いニュースが多い時代、元気をもらうキーワードと言えませんか。(X)

# 沢山の方のお陰で成長でき感謝

多良木中学校



多良木中学校2年生は2月2日に立志式を行いました。式に先立ち保護者からの記念碑の除幕式があり、代表で針馬充則学年委員長が学校に贈呈しました。除幕した瞬間生徒からは「ウォー」と言う歓声が上がりました。その後式に移り、校長先生の挨拶そして針馬学年委員長より「子どもから一人前の大人へと成長していく段階において、精神的にも身体的にも大きな変化を迎える時期であると共に、社会の約束事を守り、自分の責任を果たすことを要求されるようになるので、その事を自覚して下さい」と挨拶されました。その後、各クラス代表がこれからの目標を発表しました。城本さくらさんは「おじいちゃんが亡くなった後に介護福祉士になりたい」と決意し、吉田夏起君は「得意な柔道を活かし、オリンピックに出場したい」として、藤本真規さんは「人吉高校に進学して、公務員になりたい」と発表しました。また、多良木高校の斉藤健二郎校長より「夢を追い求める君たちへ」と題して講演がありました。

# 感謝と新たな決意

岡原中学校



岡原中学校2年生（一鬼隆浩担任）で2月6日立志式がありました。「成長の節目としての儀式をするとともに、育てていただいた保護者に感謝する場を設け、大人としての自覚を持たせ、自分自身の進路を考えさせる」を目的に松岡明美学年委員長を中心に計画され、式と黒原山登山の2部構成で実施されました。式の感想を鎌卓巳君は「展望台で自分で作った精進弁当（不安定な形のおにぎり入り）を美味しく食べた。これからは、登山した事を誇りに持ち、簡単に諦めないようにして、忍耐力を高めて、自分の行動に誇りを持てるようにします」又、山崎晴香さんは「黒原山の頂上では、展望台よりも綺麗な景色を見る事ができた。これからはきちんと感謝の気持ちを伝え、迷惑を掛けないようにしたい。この立志式、黒原山登山を経験したことで新たな決意ができたので、質実剛健な人間になれるように、少しずつ変わっていきます」と新たな目標を立てたようです。

# 「おにはそと・・・」怖がりながらの豆まき



多良木第一保育所



2月3日（節分の日）に、第一保育所で、豆まきが行われました。最初は、豆まきの由来の話を、黒木綾子先生がされました。その後、豆まきの歌をみんなで歌い、内村早苗先生による「おふくとおに」の紙芝居を楽しみました。豆まきは、赤おにと青おにの登場から始まり、怖がって泣いて先生から離れない子や、中には、勇敢に、おにと戦おうとする子供などいて、大変盛り上がりしました。きく組のおだまひろちゃん（6才）は、「おには、怖かったけど、泣かずに豆まきができ楽しかった。お家に帰っても、やりたいです」と嬉しそうに答えてくれました。豆まきが終わってピーナッツを、みんなでおいしく食べました。



お家に帰っても、やりたいです」と嬉しそうに答えてくれました。豆まきが終わってピーナッツを、みんなでおいしく食べました。



まかせてよ  
21世紀

多良木町多良木

父：那須 謙三さん 母：那須 理花さん

りんのすけ

けいしろう

長男：倫乃介くん 9歳 次男：敬志郎くん 7歳

りょうたろう

三男：遼太郎くん 2歳

コメント：那須家の雰囲気は賑やかにする、仲良く3人兄弟です。3人共剣道をやっているの、剣道を通して元気に、逞しく育てて欲しいです。

# 黒肥地に広げようエコバッグ



多良木町地域婦人部黒肥地（本田ツル子会長）の支部長さんが、古新聞を使ったエコバック作製に挑戦しました。熊日多良木販売店の小出社長を講師に、約2時間かけて作りあげました。途中で作り方が分からなくなり、悪戦苦闘される場面も

ありましたが、最後は全員が見事に作り上げました。会長の本田さんは「古新聞でもこれだけの物が出る。先日行った町のチャリティーショーの踊りを何回も練習したように、エコバック作りも何回も練習して、支部の部員の皆さんにも教えて広めていきたい」と話しておられました。



# 影絵って楽しいよ！ 影絵を御覧になったことがありますか？

小学部の子どもたちは、毎年この時期に、交流校の友達や保護者の方に発表することを楽しみに影絵に取り組んでいます。



5m×3mの大きなスクリーンに映し出される人形や動物たち、光と影、色とりどりの背景が重なり合って、不思議で楽しい雰囲気をもももしています。今年は、「4つのおくりもの～プレゼント フォーユー～」というお話です。子どもたちの好きな歌や動き、台詞などを取り入れながら、「笑顔・夢・勇気・友達」をテーマに人形や背景を操作していきます。自分なりに動きを工夫したり、友達の分まで台詞を覚えたりしながら本番に向けて頑張りました。2月20日（土）10時から本校体育館で発表会を行いました。

（原稿・写真：球磨養護学校提供）